

## 島根大学 くにびきジオパーク・プロジェクト 探訪会

### 第5回 黄泉の穴の伝説：猪目の洞窟

#### 岩舟伝説や鉄器文化伝承の地の歴史・地質探訪

**2014年9月20日(土)**

島根大学くにびきジオパーク・プロジェクトセンターでは、出雲の地における神話を地形地質（ジオ）からみること、をテーマとする「くにびきジオパーク」として、日本ジオパークへの認定を目指して取り組んでいます。

出雲国風土記の出雲郷に「即ち北の海の浜に磯有り。名は腦の磯（なづきのいそ）。… 磯より西の方の窟戸（いはやと）、高さ広さ各六尺許。窟（いはや）の内に穴在り。人、入ることを得ず。深き浅きを知らず。夢に此の磯の窟の辺に至らば必ず死ぬ。故、俗人、古より今に至るまで、黄泉（よみ）の坂・黄泉の穴と号く（なづく）」とある猪目洞窟。ここでは潮騒が黄泉の世界へと道案内しているようです。この洞窟からは縄文から古墳時代の遺物・人骨が発見されています。また、近くの韓竈神社は岩舟伝説や鉄器文化伝承のある地として知られ、祭神は「すさのおのみこと」。ここで産する鉱産物資源は神社の由来となりました。多くの伝説が生まれた鰐淵を訪れ、その歴史と自然を見て、触って、心から感じとります。



日 程： 9月20日(土) 9:30 ~ 14:30  
集 合： 島根大学 9:20 (9:30 出発)  
対 象： 大学生学生, 一般  
定 員： 先着 40 名  
交 通： 島根大学が手配するバス  
参加費： 昼食代 (900 円), リクリエーション保険 (100 円)  
持ち物・服装： 飲料. 歩きやすい服装と運動靴を着用.

行 程： 島根大学 (9:30) → 猪目洞窟 (10:30) → 韓竈神社 (11:10) →  
鰐淵コミュニティー・センター (12:00 着) → 昼食 (12:20 まで)  
→ 歴史が詰まった鰐淵 (高橋一夫・鰐淵 C センター長 12:30~13:30)  
→ 鰐淵コミュニティー・センター 発 (13:30 発) → 島根大学 (14:30 着)

#### 見学地とそのみどころ：

##### ○猪目洞窟・韓竈神社

【リーダー：會下和宏（島根大学ミュージアム）・山内靖喜（島根大・名誉教授）】

- ・洞窟および韓竈神社周辺の地形地質
- ・鉱産物資源の成因（グリーンタフ）
- ・洞窟内の縄文～弥生遺跡

##### ○古事記・出雲風土記の世界

【鰐淵の語り部 高橋一夫氏（鰐淵コミュニティーセンター長）】

- ・韓竈神社にまつわる古代の歴史
- ・「黄泉の穴」の伝説

★ 伝説で彩られた鰐淵。なぜこれほどの伝説を生んだのか。読み解く鍵は、グリーンタフ（緑の地層）から産出する鉱産物資源にあった。

申込方法： 申込〆切 9月17日（水）

ハガキ, FAX または e-mail で参加希望者の住所（郵便番号）・氏名・年齢・電話番号を記入の上, 下記に申し込んでください。現地集合も可能です。

（リクリエーション保険をかけますので参加希望者全員の氏名, 住所と年齢を記入してください）。

〒690-8504 松江市西川津町1060

島根大学教育学部自然環境教育 辻本 彰 まで

Tel/Fax : 0852-32-9876

e-mail : [tsujimoto@edu.shimane-u.ac.jp](mailto:tsujimoto@edu.shimane-u.ac.jp)

主宰 島根大学くにびきジオパーク・プロジェクトセンター

共催 島根大学ミュージアム 教育学部自然環境教育講座

総合理工学研究科地球資源環境学科 島根大学COC事業

鰐淵コミュニティーセンター 風土記を訪ねる会

後援 出雲市

探訪会の内容は

<http://kunibiki.noomise.com/>

に掲載してあります。